

UD-1/2 プログラミング解説・操作方法

オーロラクロック

計測制御
文字プログラム編



オーロラクロック3 明るさ: 外部センサ: ファイル▼ 接続処理 転送 実行 その他▼ ヘルプ▼

接続状態: 接続されていません

```
if(cds>50){
  ledon(255,0,0,1);
}
else{
  ledon(0,255,0,1);
}
```

命令の種類	関数名	引数1	引数2	引数3	引数4
点灯	ledon	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	時間
フェードイン	fadein	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
フェードアウト	fadeout	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
点灯(連続)	fullledconti	色 (7色)	-	-	-
消灯	fullledoff	-	-	-	-

命令の種類	関数名	引数1	引数2	引数3	引数4
点灯	backlighttime	時間	-	-	-
点灯(連続)	backlightconti	-	-	-	-
消灯	backlightoff	-	-	-	-

命令の種類	関数名	引数1	引数2	引数3	引数4
確認音 1	beep1	-	-	-	-
確認音 2	beep2	-	-	-	-
確認音 3	beep3	-	-	-	-
音プログラム再生	melodydata	-	-	-	-

タイマー (動作停止)

プログラミングの流れ



①オーロラクロックを接続し、接続処理を行う (P.2)



②プログラムを作成する (P.3)



③接続を確認し、プログラムを転送する (P.4)

光センサを手で覆って画面のセンサ値が変動すれば接続されています

👉 **重要**



④転送したプログラムを実行する (P.4)

接続処理

●接続手順

①本体の電源を OFF にする



②USB ケーブルを接続する



③本体の電源を ON にする

電源を ON にすると LED が白く
2 秒程度点灯します



④アプリの接続処理を行う

「接続処理」をクリックします



UD-1/2 を選択し「接続」をクリックします



「接続処理」をクリックしても左図のような接続画面が表示されない場合

- 1, ブラウザのバージョンが最新かどうか確認して下さい。(chrome、Edge の場合バージョン 89 以降であればご使用可能です)
- 2, システム環境で使用できない設定の可能性があります。システム管理者にお問い合わせ下さい。



温度、明るさが表示され、接続状態が" 接続中" に変われば接続完了です



光センサを手で覆って画面のセンサ値が変動すれば接続されています

プログラムの作成

●基本書式

関数名 (引数);

※引数が複数ある場合は “ , ” カンマ区切りで入力する
「 () ; 」 は半角で入力する

●入力例

引数が 4 つある場合

`ledon(255,0,0,1);`
関数名 引数 1 引数 2 引数 3 引数 4

フルカラーLED	関数名	引数1	引数2	引数3	引数4
点灯	ledon	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	時間
フェードイン	fadein	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
フェードアウト	fadeout	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
点灯(連続)	fullledconti	色 (7色)	-	-	-
消灯	fullledoff	-	-	-	-

引数がない場合

`ledon();`
関数名

フルカラーLED	関数名	引数1	引数2	引数3	引数4
点灯	ledon	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	時間
フェードイン	fadein	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
フェードアウト	fadeout	R値(0~255)	G値(0~255)	B値(0~255)	-
点灯(連続)	fullledconti	色 (7色)	-	-	-
消灯	fullledoff	-	-	-	-

●詳細の表示

各命令をクリックすると、詳細説明が表示されます。

フルカラーLED	命令の種類	関数名
	点灯	ledon
	フェードイン	fadein
	フェードアウト	fadeout
	点灯(連続)	fullledconti
	消灯	fullledoff

フルカラーLED 点灯
動作

指定したRGB値で指定した時間フルカラーLEDを点灯させる事が出来ます。

型
関数名 (R値 , G値 , B値 , 時間);

緑文字 : 設定画面で設定した関数名
赤文字 : 決められた文字 (半角)
青文字 : 任意の数値

R値 (赤)	0~255の数値 (半角)
G値 (緑)	0~255の数値 (半角)
B値 (青)	0~255の数値 (半角)
時間	0~31.75秒までの 0.25秒 間隔の数値 (半角)

プログラム記入例

関数名が"ledon"の場合

`ledon(125,255,50,1.25);`

プログラムの転送・実行

●転送

プログラムが完成したら、本体にデータを転送します。
画面上「転送」をクリックします。



転送中は LED が青く点灯します。
データ転送が完了したら、「ピッ」と音が鳴ります。
(転送ができない場合は接続処理を再度行ってから転送して下さい)

●実行

本体に転送したプログラムを実行します。
画面上「実行」をクリックします。



動作について

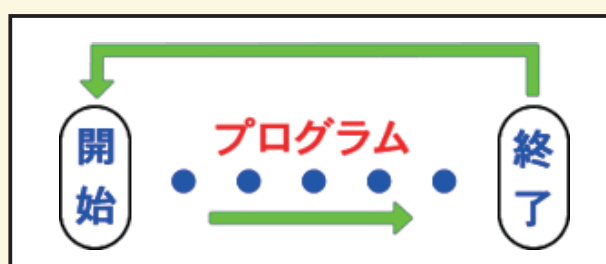
・アプリの実行ボタンを押し、実行した場合

転送したプログラムの開始から終了までを 1 度だけ実行されます。



・USB を抜き、本体の電源を OFF→ON にした場合

転送したプログラムの開始から終了までが繰り返して実行されます。



ブラウザへ保存・読み込み

弊社の Web アプリは『ブラウザへの保存』と『ファイルへ保存』の 2 種類の保存が行えます。

『ブラウザへ保存』『ブラウザから読み込み』の場合

ご利用のブラウザ（Googlechrome、Safari、Microsoft Edge）の
キャッシュメモリへ、一時的に保存を行えます。

保存したプログラムデータの読み込みに便利ですが、学校環境の設定によりキャッシュ
メモリへの書き込みが禁止されていたり定期的にキャッシュメモリが消去される
場合があります。設定をご確認の上で使用ください。

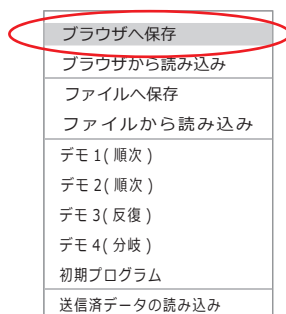
※保存データはファイルのように取り出して使用することはできません。

ブラウザへの保存方法

- ①メニューの『ファイル』をクリックします。

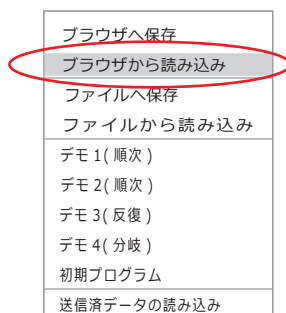


- ②『ブラウザへ保存』をクリックします。 ③プログラム名を入力し保存します。

A screenshot of the 'Save to Browser' dialog box. The title bar says 'www.hisatomi-app.comの内容'. The main text says 'プログラム名を入力して下さい'. There is a text input field containing 'Test'. At the bottom, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

ブラウザから読み込方法

- ①メニューの『ファイル』をクリックします。
②『ブラウザから読み込み』をクリックします。 ③プログラムを選択します。

A screenshot of the 'Load from Browser' dialog box. The title bar says '開きたいプログラムを選択してください。'. The main text says '開きたいプログラムを選択してください。'. There is a list box containing 'Test'. At the bottom, there is a button labeled 'キャンセル' (Cancel).

ファイルへ保存・読み込み

弊社の Web アプリは『ブラウザへの保存』と『ファイルへ保存』の 2 種類の保存が行えます。

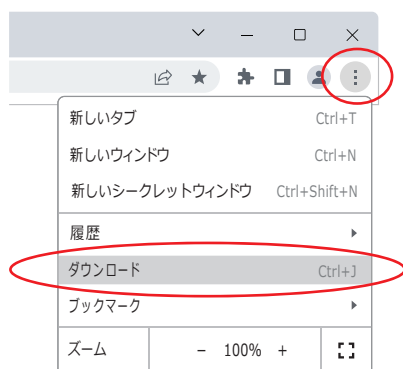
『ファイルへ保存』『ファイルから読み込み』の場合

『ファイルへ保存』の場合、プログラムファイルをダウンロードしファイルとして保存できます。データの保存場所は『ダウンロード』フォルダに保存されています。
(環境や設定により異なる場合があります)

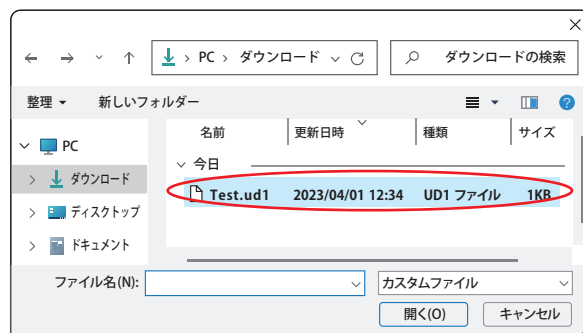
GoogleChrome のダウンロードフォルダの場所について

①ブラウザ右上の『…』をクリックし
ダウンロードをクリック

②フォルダを開くをクリック



③保存したファイルが表示されます



iPad のダウンロードフォルダの場所について

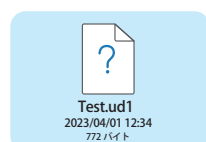
①ファイルアプリをタップ



②ファイルアプリにあるダウンロードフォルダをタップ



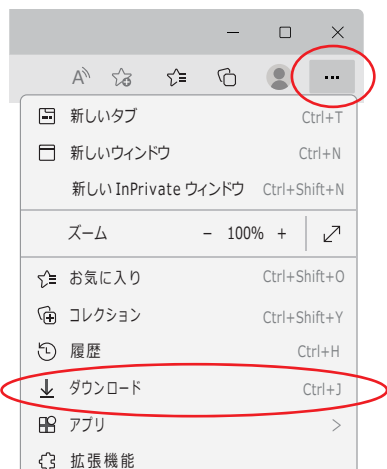
③保存したファイルが表示されます



ファイルへ保存・読み込み

Microsoft Edge のダウンロードフォルダの場所について

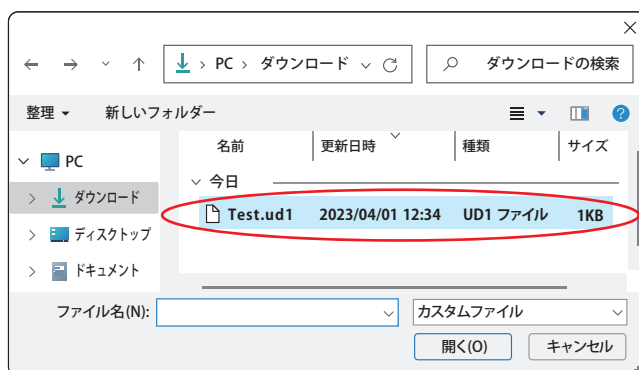
①ブラウザ右上の『…』をクリックし
ダウンロードをクリック



②フォルダを開くをクリック



③保存したファイルが表示されます



その他機能

●レポート作成

プログラムレポートを印刷することができます。
印刷環境によって PDF に保存することも可能です。

その他

●電池の使用について

パソコンと接続した USB ケーブルから電源を取るので、電池や AC アダプタを使わずに授業ができます。

授業毎に電池を外してください。

電池を入れた状態でスイッチをオンにすると LED が点灯していても本体が動作しているので、電池を消耗してしまいます。

自宅で使う場合、電池よりも経済的な AC アダプタ (DC-05) の使用をお勧めします。

トラブルシューティング

症 状	A 原因究明の方法と対処方法
● アプリが表示されない	・「ブロック」「フローチャート」いずれもアプリが開かない場合インターネットの制約があるかもしれません。端末の管理者へお問い合わせください。
● 「オーロラロックが接続されていません」と警告が出て転送できません。	ページをリロードした時など、接続処理が正しく完了していない場合があります。 【接続確認】 ● オーロラロックの光センサを手で覆うと画面の明るさの数値が変動します 明るさ：90 外部センサ：OFF 数値が変わらない場合は接続処理がされていません。接続処理を行って下さい。 注意： 「接続処理」ボタンを押した際、“ペア設定済み”となっても接続されていない場合があります。 www.hisatomi-app.net:5884 が接続を要求しています HISATOMI CUC-7.6 - ペア設定済み ブラウザのタブに USB のマークが表示されていても接続されていない場合があります。 オーロラロック2N制御アプリ ✕
● 接続処理をクリックしてもデバイス名が表示されない	・背面のスライド SW は ON になっていますか？ ・USB コードが不良場合があります。コードを変えて試して下さい ・本体の USB コネクタが不良場合があります。その場合は当社にて修理を行います。 ・お使いのブラウザのバージョンを確認して下さい。 (GoogleChrome の場合 ver88 以下の場合設定が必要な場合があります)
● アプリが固まってしまった。	・ブラウザを再起動するかページをリロード（再読み込み）して下さい。
● その他	当社までお問い合わせ下さい。